

審判講習会における感染拡大予防対策

山梨県空手道連盟

講習会関係者（審判員・役員・選手）用

「3密の回避」のために次の事を行う

- 常時窓を開けておき、必要換気量の確保をする
- 講習会の時間短縮を行う
 - ・通常は一日講習だが、午前中で終了する
- 1週間前からの検温実施
 - ・県連 HP の健康管理チェックシートを各自がダウンロードし記入する
- 講習会の会場入り口にてチェックシートを提出し、検温・消毒の実施
- 講習会時は必ずビニール手袋とマスクの着用をする
- 各コートには消毒液と交換用手袋を設置する
- 審判員は何があっても選手の2メートル以内には近づかない
- 選手は各コート4名（試合2名 待機2名）で入れ替えをする
- 選手に配られた赤青帯は講習会が終わるまで各自それを使う
 - ・使い回しは絶対しない
- 関係者以外の入館は禁止とする

上記の対策を徹底しますので

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。